

# 4

## みどりの景観づくりを支援する制度を活用しよう

みどりの景観づくりへの取組を支援するさまざまな制度があります。ここでは、区が実施している支援制度についてご紹介します。

# みどりの育て方を学ぼう

目黒区では、身近な自然とふれあいながら自然の仕組みや園芸の手法を学べる講座を、中目黒公園の花とみどりの学習館で開催しています。

## 花みどり人講座の内容（平成 27 年度の例）

「有機・無農薬の循環型園芸」の講義と実習を通して、楽しみながら自然の仕組みやつながりを学ぶ 1 年間の連続講座です。身につけた知識や技術を活かして、地域や公園などでのボランティア活動につなげていくことを目的としています。

月	講義の内容	実習
4 月	ボランティア活動と地域とのかかわり	低木の剪定
5 月	植物が育つ基本となる土と養分	種まき、低木の剪定
6 月	植物の暑さ負けを防ぐための管理方法	挿し芽、定植作業
7 月	循環型園芸におけるいきものとの関わりを学ぶ	除草作業、ハーブなど植物収穫
8 月	ハーブなど、園内で育てた植物の活用法	ハーブなど植物加工
9 月	植物と人との関わりとその効用を学ぶ	除草作業、公園祭準備
10 月	園芸活動を介した人とのコミュニケーション	公園祭準備・参加
11 月	植物の寒さ負けを防ぐための管理方法	低木の剪定、花壇の整理
12 月	図鑑などを使いながら、花壇計画の立て方を学ぶ	冬囲い、霜よけ
1 月	ハーブなど、園内で育てた植物の活用法	肥料作り
2 月	園芸活動が自然環境に与える影響を考える	柵作り
3 月	一年間の振り返りと今後の活動について	植物解説板作り



花とみどりの学習館



花みどり人講座

## エコ・園芸生活講座の内容（平成 27 年度の例）

生活の中で活かせる、自然環境を考えた園芸を学ぶ全 10 回の連続講座です。家庭から出る生ごみで堆肥を作ります。作った堆肥を使い、ハーブや野菜の栽培、利用法まで幅広く実習します。

回	園芸作業・植物の利用法	生ごみ堆肥づくり
1	オリエンテーション、ガーデンウォーク	生ごみ堆肥づくりの説明、土準備
2	プランターでかんたん野菜栽培（種まき）	積み込み、観察・管理方法の説明
3	春の園内作業（除草、コスモスの種まきなど）	積み込み、切りかえし、観察
4	プランターでかんたん野菜栽培（ポット上げ）	切りかえし、観察
5	プランターでかんたん野菜栽培（苗定植）	切りかえし、観察
6	ハーブの剪定、収穫、挿し芽苗づくり	切りかえし、観察
7	初夏の園内作業（除草、畑の整備など）	切りかえし、観察
8	植物の利用法（サシェづくり）	発芽実験用種まき、観察
9	ハーブの挿し芽苗ポット上げ	発芽実験結果観察
10	振り返り、収穫物とハーブでお疲れさま	振り返り



エコ・園芸生活講座

# みどりの助成制度を活用しよう

## 保存樹木等助成制度

みどりを保護するため、所有者や管理者から申請があった大きな樹木や樹林、生け垣を保存樹木等として指定し、維持管理の支援を行っています。

### 助成の内容

- 保存樹木等に指定されていることを示す表示板を設置します。
- 維持管理費用の一部となるよう助成金を交付します。
- 保存樹木・保存樹林（保存生け垣を除く）が原因で起きる事故に備えて、区が第三者の被害に対する賠償保険に加入します。



## (接道部) 道路沿い緑化助成制度

魅力あるまちなみづくりや防災に役立つ生け垣など、道路沿いの緑化に対し、以下の場合に1件あたり40万円を上限として費用を助成しています。

### こんなときに...

- 新たに植栽するとき。

樹木の同じ敷地内への移植や、縁石の設置、既存の塀の撤去等を含みます。



## 屋上緑化助成制度

戸建住宅やマンション、商業ビルなどの屋上やベランダの新たな緑化に対し、以下の場合に、1件あたり30万円を上限として費用を助成しています。

### こんなときに...

- 新たに植栽したり、ビオトープ、池などの水辺をつくるときや、地上にある樹木を屋上やベランダに移植するとき。  
〔縁石や自動灌水装置の設置を含みます。〕



## 壁面緑化助成制度

戸建住宅やマンション、商業ビルなどの壁面の新たな緑化に対し、以下の場合に、1件あたり30万円を上限として費用を助成しています。

### こんなときに...

- 新たに植栽するとき。

〔縁石や植物を誘引するフェンス・ワイヤー、自動灌水装置の設置を含みます。〕



※指定を希望する樹木の大きさや、新たに緑化する面積、縁石の設置目的など、助成を受けるために必要な条件があります。保全や緑化の計画をされる前に、制度の詳しい内容について、みどりと公園課で配布しているパンフレットや目黒区のホームページでご確認ください。

# 目黒区みどりの基本計画

目黒区基本計画（平成 22《2010》年度～ 31《2019》年度）に定める「ともにつくる みどり豊かな 人間のまち」の実現に向けて、目黒区では、「目黒区みどりの基本計画」に基づき、みどりの保全・創出・育成に関する取組を総合的、体系的に進めています。

## 目黒区みどりの基本計画（計画期間：平成 28 年度～平成 37 年度）

基本理念 **みどりを感じる・みどりと暮らす・みどりに集う**  
 ～みんなが主役のみどりのまちづくり～

基本方針 1 みんなで身近なみどりを育てよう

基本方針 2 みどりを活かしてめぐろの魅力を高めよう

施策の方向性（1）みどりを活かした魅力あるまちづくりの推進

- 施策① 魅力あるみどりのまちなみ形成
- 施策② みどりの観光資源の充実と発信
- 施策③ 地区計画等による緑化の推進
- 施策④ 多様なみどりを活かした緑化

みどりの景観ガイドブック

施策の方向性（2）公園等の魅力向上

基本方針 3 歴史文化の薫るみどりを守り伝えよう

基本方針 4 多様なみどりをつないでひろげていこう

基本方針 5 暮らしに潤いを与えるみどりの拠点をきずこう

平成 37 年度までに達成する目標

緑被率を 20%

一人当たり公園面積 2.0 m<sup>2</sup> / 人

目黒区みどりの基本計画は、目黒区のホームページや区政情報コーナーでご覧いただけます。



総合的なみどりのネットワーク形成方針図

出典：目黒区みどりの基本計画（平成 28 年 3 月）